

(別紙4(2))

事業所名:サンキウエルビィ(株)グループホーム出雲

作成日:平成 23年 11月 4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	利用者と食事作りを楽しむ機会が少ない。	利用者と共に料理を作る機会を増やす。	月2～3回はお楽しみメニューとして一緒に献立を考え、作る機会を提供する。 食事作りを前提にした、業務の見直しを行う。	6ヶ月
2	54	居室の設えに工夫が足りず、個性的な空間になっていない。	利用者個人としての空間がより個性的で豊かなものになるように工夫する。	利用者ごとの担当職員が設えを検討し、家族の協力も得ながら個性的な空間を作る。	6ヶ月
3	33	看取りの体制が出来ていない、重度化も進んでいるため検討が必要である。	看取りの体制を整える。	看取りの指針を作成し、協力医や訪問看護ステーションとの連携も含め検討する。 利用者・家族の見取りに関する意向を調査する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。